

2008 公開授業・検討会

2008 Peer Review of Teaching

授業を見て、語り合う

期

前

期

後

第1回 全学共通科目B群 「生活と環境の化学」

講義

山本 行男

[人間・環境学研究科 教授]



受講者数30~50名。実生活の身近な話題を取り上げ、その事柄に関係する化学の内容を、文系学生が理解できるよう丁寧に解説します。今回は、輸入冷凍食品に混入した有機リン剤メタミドホスを取り上げ、神経伝達の仕組みとその阻害を解説し、食品残留農薬のリスク管理の話に繋げる予定です。

日時 **5月8日(木)** ●3時限/13:00~14:30 ●検討会/14:40~15:40

場所 共北25(吉田南構内)

第2回 全学共通科目C群 「英語ⅡA(E2P02)」

演習

Craig Smith

[京都外国語大学 教授]



The aim of this English for Academic Oral Presentations Course is to encourage students to participate in academic English spoken-language forums, and thus, help the students make contributions to the international academic community. This course is intended to offer high-level, purpose-specific academic courses for students who can be assumed to have acquired solid fundamental English language skills from six years of successful secondary school EFL study.

日時 **6月16日(月)** ●5時限/16:30~18:00 ●検討会/18:05~19:00

場所 共西02(吉田南構内)

第3回 教育学部専門科目 「教育史概論Ⅰ」

講義

辻本 雅史

[教育学研究科 教授]



受講生20名前後。学部概論科目。前近代日本の教育の諸相を歴史の視点からとらえます。教育を主に学校が担うようになったのは近代になってから。それ以前の子どもの人間形成は多様になされていたことを明らかにすることを通じて、近代以後、今に続く学校教育の歴史的特異性に気づいていただきたい。

日時 **11月26日(水)** ●2時限/10:30~12:00 ●検討会/12:05~13:00

場所 教育学部320(本部構内)

第4回 医学部専門科目 「診断治療学総論」

講義

森本 剛

[医学研究科 講師]



医学部3年生必修で、受講生数は約100名。解剖や分子生物学などの基礎医学を修了し、内科や外科などの臨床医学を学ぶ前に全ての臨床医学の土台となる知識や技能を演習します。この回では、学生に科学的な「決断者」になることをイメージしてもらい、医療で日々行われる「決断」について理解を深める授業を予定しています。

日時 **1月20日(火)** ●4時限/14:45~16:15 ●検討会/16:20~17:20

場所 臨床第1講堂(病院地区)

問い合わせ先

教育推進部教務企画課教育企画グループ

TEL 075-753-2395(内線 2395)

FAX 075-753-2485(内線 2485)

E-mail: ksui-kkikaku-kyom02@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

京都大学FD研究検討委員会